



## 当院の「妊活検査パック」とは

### ◆妊活検査パックって何？

「妊活検査パック」は当院に2回来院していただき、採血と超音波検査をすることにより、患者さんのホルモンや卵巣・子宮の状態を把握するものです。体への負担が少なく現状がわかるので、幅広く多くの方にお勧めできます。

### ◆妊活検査パックをお勧めする方

専門的な検査はまだ考えていないけれど、妊娠にやや不安があったり、ご自分の体をもう少しきちんと知りたいと考えている方にお勧めです。

### ◆検査の方法

**1回目：**生理が始まった日を1日目として、2～5日目に来院していただき、採血をします（ホルモン採血）。

**2回目：**生理が始まった日を1日目として、10～13日目に来院していただきます。超音波検査と採血をします。

\*

- ・出来るだけ同一周期での検査が望ましいですが、ご無理な場合は1回目の検査から3か月以内に2回目の検査を受けてください。
- ・1回目の検査から順次受けていただくため、生理になったらお電話で予約をお願いいたします。

2回の来院の中でホルモンや卵巣の状態を見ていきます。

ホルモンの採血をすることによって、卵巣機能の低下、卵胞の発育不全、卵巣の予備能がわかります。また、超音波検査により子宮や卵巣を調べます。

### ◆検査結果のご連絡

結果報告は書面での郵送となります。結果について電話でのお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。

### ◆料金

22,000円（20,000円 + 消費税 2,000円）

### ◆妊活パック及び一般検査でわからないこと

妊活パックで、妊娠の可否がわかるわけではありません。妊孕性(にんようせい)の参考にしていただければ幸いです。ちなみに以下のことは妊活パックではわかりませんのでご了承ください。

- ①実際に排卵が起きているかどうか
- ②排卵した卵子を卵管がキャッチできるかどうか（ピックアップ障害）
- ③精子が受精の場まで来ているかどうか
- ④受精したかどうか
- ⑤胚の具合がいいかどうか
- ⑥卵管を通して胚が子宮に来ているかどうか
- ⑦着床したかどうか

## 妊活検査パックでわかること

少し専門的になりますが、妊活検査パックでわかることを詳しくご説明します。

### ◆ホルモン採血でわかる4つの指標

妊活検査パックでわかるホルモンは妊娠に関わる以下の4つです。

#### 黄体化（黄体形成）ホルモン（LH）

排卵を促し、排卵される卵子を成熟させるホルモンです。卵巣の状態のチェックができます。

#### 卵胞刺激ホルモン（FSH）

卵胞刺激ホルモンは脳下垂体から分泌され、卵胞の発育状況が判断できます。

#### プロラクチン 乳腺刺激ホルモン（PRL）

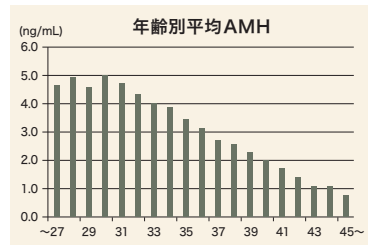
プロラクチンは、授乳している女性に乳汁の分泌を促すホルモンですが、まだ妊娠していない人が高値を示すと、月経不順や排卵障害の原因になります。

#### エストラジオール 卵胞ホルモン（E2）

エストラジオールは、排卵が近くなったり卵胞が発育し大きくなった時、また卵胞数が増える時に上昇します。卵胞の状態のチェックができます。

### ◆AMH（抗ミュラー管ホルモン検査）でわかること

発育過程にある卵巣から分泌される「抗ミュラー管ホルモン」を調べることによって、卵巣に残っている卵子の数の目安を知ることができます。



### ◆超音波検査でわかること

- ①卵胞の発育状態、子宮内膜の厚さ（排卵・着床に問題がないか）
- ②子宮筋腫、卵巣のう腫、子宮腺筋症、子宮内膜ポリープなど、子宮や卵巣に病気がないか

## 早めの不妊治療をお勧めする目安

次の各項目に該当する方は早めの不妊治療をお勧めします。

- ① 不妊期間が長い（半年以上）
- ② 34歳以上である
- ③ AMHの値が低い
- ④ 多嚢胞性卵巣症候群がある
- ⑤ 卵巣機能低下がある（FSH値が高い）

## 妊活検査パックのお問い合わせ・ご予約について

妊活検査パックをご希望の方は当院までお電話でお申込みください。

**TEL. 03-6907-2555**（受付時間 8:15～18:00） 事前のご相談もご遠慮なくどうぞ。